

平成 29 年度 第 3 回常務理事会 議事録

日 時： 平成 29 年 6 月 13 日（火） 18:30 ～

場 所： 熊臨技事務所会議室（大窪 1 丁目 6-3、TEL096-324-8477、FAX200-1221）

出席者： 増永、田中、松本、坂口、河野、福吉、今田、川口、逢坂、西村、工藤、野中

欠席者： なし

<報告事項>

1、会長報告；**医専連関係**：シンポジウム（放射線技師会と担当）を 9/9（土）に予定。現在、座長と演者を選定中。**日臨技**：29 年度中に精度保証施設認証制度・共用基準範囲採用説明会の実施依頼あり。**九州支部関係**：九州支部会議（7/8）開催。**熊臨技関係**：九州地域の医療機関における電波利用推進協議会への加入依頼あり。

2、各部報告

- ・総務（野中）：日臨技及び他団体等との連絡事項、会員動向等 法人報告書について
- ・広報（坂口）：ニュース版の発行・発送、
- ・組織（河野）：特記事項なし
- ・渉法（逢坂）：平成 29 年度賛助会員募集 発行誌広告募集終了
- ・事業（福吉）：熊本県精度保証研修会
- ・学術（今田）：部門長会議・学術部講演会の企画準備
- ・生涯教育（川口）：生涯教育研修会等の開催・参加登録 あじさいセミナー
- ・経理（工藤）：通常経理報告
- ・特別事業（西村）：公益法人移行に伴う整備

3、第 49 回熊本県医学検査学会 H29. 5. 21（日）山鹿市民交流センター 9：00～ 参加者 287 名
PC 受付方法や名札ケース不足などの問題点あり。次回に向けて検討する。

4、第 1 回定期総会 H29. 5. 21（日）山鹿市民交流センター 12：00～ 出席 143 名 委任状 789 名

5、熊本県歯科医師会創立 110 周年記念式典・祝賀会 H29. 5. 20（土）ホテル日航熊本 参加（田中）

6、あじさいセミナー H29. 6. 10 同仁堂ホール

参加者 セミナー（新人）26 名、ボウリング 30 名、懇親会 33 名

7、KEEP プロジェクト会議 H29. 6. 14（水）参加（増永、田中）

8、第 66 回日本医学検査学会 H29. 6/17・18 千葉県幕張市 幕張メッセ

9、熊本シエフエム出演依頼 6/21（DVT 関連 田中）、12/20（認知症 新屋敷）、12/27（認知症 新屋敷）

10、日臨技定時総会 H29. 6. 24（土）東京都 参加（増永）

11、熊本県医療・保健・福祉連携団体協議会 H29. 7. 4（火）参加（田中）

12、日臨技九州支部内連絡会議 H29. 7. 8（土）14：30～ 福岡市 八仙閣

参加（増永、田中、松本、野中）

13、第 5 回熊本県精度保証研修会 H29. 7. 29（土）

熊本医学部附属病院 医学教育図書棟 3 階 第 1 講義室 13：00～17：30 参加費 1000 円

14、「検査説明・相談ができる臨床検査 技師育成講習会」H29. 8. 20（日）

熊本医学部附属病院 山崎記念館 1 階ホール 9：00～17：00 定員 70 名 参加費無料

15、第 52 回日臨技九州支部医学検査学会 H29. 10. 21（土）～22（日）長崎ブリックホール

演題募集期間 H29 年 3/13（月）～6/14（水）抄録募集期間 H29 年 4/3（月）～6/30（金）

16、第 50 回熊本県医学検査学会 担当 県央地区（熊本市）

期日未定（H30 年 6 月くらい） 場所 熊本保健科学大学

学会長 増永 純夫技師（熊本中央病院） 実行委員長 逢坂 珠美技師（熊本中央病院）

17、その他

<協議事項>

- 1、「精度保証施設認証制度および JCCLS 共用基準範囲採用についての説明会」の開催について
標記については、日臨技が H22 年度より普及啓発活動を行っており、熊臨技に対しても平成 29 年度中に説明会を実施するよう依頼があった。協議の結果、平成 29 年度精度管理報告会（H30. 2. 3 予定）プログラムに組み込むこととなった。時間は 1 時間程度、講師は日臨技から派遣される。
 - 2、熊本県医療・保健・福祉連携団体協議会への要望、第 11 回連携学会の内容について
7/4 に会議が予定されており、「在宅医療」をテーマとして提出することとなった。
 - 3、平成 30 年度 創立 65 周年 法人化 30 周年企画について
第 50 回熊本県医学検査学会（学会長 増永会長）と同時開催とし、宮島日臨技会長を来賓として企画する。
 - 4、九州地域の医療機関における電波利用推進協議会への加入について
総務省九州総合通信局より「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き」を持参し、医療機関における電波利用推進部会への加入のお願いがあり、協議の結果、加入することとなった。
 - 5、その他
- 精度管理調査参加申し込みについて
今年度より、Web での申し込みが可能（8/1～）となった。7 月からホームページやニュース版で案内を開始する予定。なお、参加費が変更されている。

事務連絡第 23 号
平成 29 年 5 月 23 日

都道府県臨床(衛生)検査技師会
会長 各位

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
医療安全担当執行理事 千葉 正志

検査のための採血について(周知)

謹啓 春暖の候、貴会にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃、日臨技の事業活動にご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、公益社団法人日本医療機能評価機構医療事故情報収集等医療安全情報 NO.126 2017 年 5 月「輸液中の四肢からの採血」が出されています。

これは、末梢静脈ラインから輸液中の四肢で採血を行ったため検査値に影響があり、患者に本来必要でない治療を指示または実施した事例として報告されています。

当該、医療安全情報につきましては、当会のホームページに掲載いたしましたので、貴会会員各位に周知と注意喚起方よろしく願いいたします。

謹白

会員各位

平成 29 年 6 月 吉日
一社) 熊本県臨床検査技師会
学術部長 今田 龍市

平成 29 年度 優秀演題賞および若手研究奨励賞受賞者 紹介について

謹啓 時下、会員の皆様におかれましては、益々ご清栄の事と存じます。去る 5 月 21 日 (日) 山鹿市民交流センターにて平成 29 年度熊本県医学検査学会が開催されました。本年も、若い世代の方々の活発な演題発表が多数あり会場は熱気に包まれていました。今回から、優秀演題賞に若手研究奨励賞を加え評価方式の改訂を行いました。以下の 2 名の方が見事に受賞されましたのでご紹介いたします。

最後に、学会スタッフおよび学会参加の会員の皆さま、大変お疲れさまでした。

謹白

【優秀演題賞】・・・全ての演題の中で最も優秀な演題に対して

○当院における自己血輸血の現状 済生会熊本病院 垣野 星

【若手研究奨励賞】・・・若手 (30 歳以下) の中で最も優秀な演題に対して

○高齢者で発症した侵襲性髄膜炎菌感染症の一症例 天草地域医療センター 土黒 康平

受賞者の方へ。受賞おめでとうございます。次のステップである論文に是非、挑戦してみてください。『くまもと医学検査』への投稿をお待ちしております。

尚、『くまもと医学検査』の

1. 提出書類

① 投稿表紙 (熊本県臨床検査技師会会誌「くまもと医学検査」分)

② 誓約書 (熊本県臨床検査技師会会誌「くまもと医学検査」分)

* 投稿表紙および誓約書は熊本県臨床検査技師会ホームページを参照

2. 論文本文および書類の提出期限

平成 29 年 9 月 25 日 (月)

3. 論文の提出方法

CD-Rにて送付

4. 提出先

〒862-0975 熊本市中央区大江 3-2-65 くまもと森都総合病院

臨床検査科 今田 龍市 (TEL:096-364-6000 imada@k-shinto.or.jp)

平成 29 年 6 月吉日

会員各位

一社) 熊本県臨床検査技師会
学術部長 今田 龍市

『くまもと医学検査』の投稿論文募集について

謹啓 会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。現在、『くまもと医学検査』の投稿論文募集しているところですが、依然として投稿論文が少ない状況にあります。

前年度より、年度内の発刊を目指しており、特に県学会での優秀演題賞および若手研究奨励賞を受賞の方は、是非エントリーをお願い致します。その他の会員の皆さまの多数の論文投稿も期待しております。

また、学術奨励賞につきましては、多くの会員が対象となるように、所属施設の推薦があれば他の冊子への投稿論文も選考の対象になります。つきましては、下記の要綱にて、『くまもと医学検査』への投稿と併せて学術奨励賞候補論文への推薦も宜しくお願い致します。

謹白

記

1. 提出書類

- ①投稿表紙（熊本県臨床検査技師会会誌「くまもと医学検査」分）
- ②誓約書（熊本県臨床検査技師会会誌「くまもと医学検査」分）
- * 投稿表紙および誓約書は熊本県臨床検査技師会ホームページを参照

2. 論文本文および書類の提出期限

平成 29 年 9 月 25 日（月）厳守

3. 論文の提出方法

CD-Rにて送付

4. 提出先

〒862-0975 熊本市中央区大江 3-2-65 くまもと森都総合病院
臨床検査科 今田 龍市 (TEL:096-364-6000 imada@k-shinto.or.jp)

* 論文投稿予定の方は早めにご連絡下さいますようお願い致します。

◇ 具体的な研修内容

3月に開催された**第1回（多職種連携のために臨床検査技師が知るべきこと）**では、業務を行なう「病棟」という現場で求められる能力に対応できる人材の育成のため、病棟業務について具体的な業務内容を総合的に研修し、習得してもらうことを目的に開催しました。ここでは看護師、薬剤師など各学会より推薦いただいた講師陣により具体的な「病棟」という現場を総論として紹介しました。もちろん他団体へ臨床検査技師の取り組みをアピールすることと同時に、多職種連携に向けたビジョンの共有化も諮りました。

第2回目以降は、臨床検査のフェーズ（区分）で“**検査前工程**”“**検査工程**”“**検査後工程**”をテーマに開催

し、それぞれの講義は少人数による実技訓練が行えるようなカリキュラムを用意しました。会場は各医療職種が実技トレーニングのために利用している株式会社ニプロの医療研修施設となります。様々な医療研修ができるように、施設の設備や備品も用意されており、各医療職種が技術向上のために利用しております（下記会場図参照）。本研修の4回目では患者シミュレータを用い、講義から学ぶ知識を用いて病態から異常を探る訓練も用意されております。会員の方々は自身の勤務形態に合わせ、必要と感じられる講義の習得に進めていただければと思います。

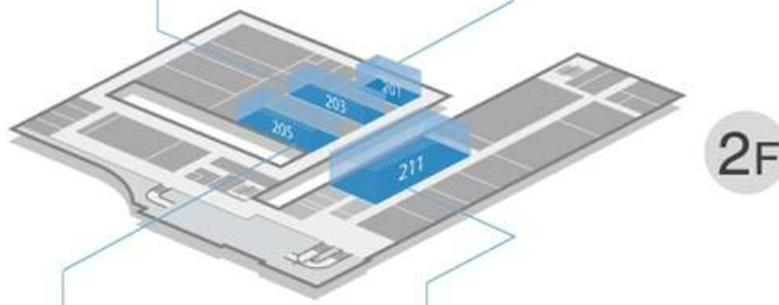
203研修室

模擬病室（4名室）です。
部屋を連結することで、最大8名室としても使用でき、幅広い研修に対応できます。



201研修室

個室型模擬病室です。
高度シミュレータの遠隔操作ができる講師副室を備えており、高度課題解決型研修が可能となっています。



205研修室

標準的な日本家屋内部を模した研修室です。
和室、台所、洗面所、トイレ、浴室を備えており、在宅での医療・介護の模擬実習に対応できるようになっています。



211研修室

透析装置の研修室です。
透析装置のメンテナンス・修理研修を行なえるようになっています。

研修テーマ:検査前工程

～臨床検査を行なうために必要な検査前工程
と集中型能力向上トレーニング～

開催日:平成29年7月29日(土)、30日(日)

研修会内容:検査前工程で必要となる法的知識・医療安全の考え方などをそれぞれ日臨技担当理事による解説。検査前工程で必要となる検査説明・相談の実際の進め方。認知症患者を含めた患者対応力の向上に向けた講義と実技。実際の各種検体採取シミュレータを用いた検体採取の講義と実技などを行います。

実技トレーニング①:患者対応コミュニケーション

検査を行なう場合、必ず患者に対して前もった検査の説明を必要とします(インフォームドコンセント)。この時、コミュニケーションの過程では、度々患者からの質問を受ける機会がでできます。この会話は単に情報を得るためだけでなく、患者が自発的に考えることを促し、考えを整理してもらうことにも有効です。状況に合わせて質問への対応スキルを習得し、また相手にうまく意思を伝えるための技術も学んでいただくために事例を活用したトレーニングを用意いたしました。

**実技トレーニング②:検体採取**

(鼻腔・咽頭、肛門、皮膚)

一部の検体採取行為を検査技師が法律上でできるようになったことで、免許一部付与のための講習会(検体採取に関する厚生労働省指定講習会)が全国的に開催され、臨床検査技師の価値を高めた状況といえる修了者が会員の半数(30,000名)を超えました。これら権利は現場で行使してこそ、臨床検査技師の価値を証明できません。業務拡大・展開の足掛かりとしていただくため、各採取のためのシミュレータを用い、技術特化型のトレーニングを用意いたしました。



各部位のシミュレータを使用

研修テーマ:「検査工程」

～ベッドサイドに必要な検査工程の
集中型能力向上トレーニング～

開催日:平成29年10月14日(土)、15日(日)

※近日中に募集開始

研修会内容:検査工程で必要となる法的知識・医療安全の考え方などをそれぞれ日臨技担当理事による解説。認知症神経心理検査(MMSEなど)の実践訓練。病棟に存在する各種モニター類等の講義と実技訓練。病棟で必要となる各種超音波検査の講義と実技。病棟で遭遇する患者急変時の実技訓練を行います。

実技トレーニング①:認知症スクリーニング検査

団塊の世代が75歳となる2025年に向けて地域包括ケアシステムの構築が進められるなか、高齢者への対応力向上は増々重要視されています。その中で、多くの病院では認知症患者への対応として“認知症ケアチーム”などが組織され始めています。この講義では認知症対策として、ご施設の掲げる目標へ臨床検査技師が協力できる能力を身に付けるために、検査の意図、方法を実践し覚えていただくトレーニングを用意いたしました。

実技トレーニング②:臨床の現場でおこなう各種検査

病棟では心電図や簡易血糖測定といった馴染みの検査のほか、パルスオキシメータや各種モニターなど看護師や多職種が主におこなっている検査があります。ベッドサイドに配置された各種機器の用途や扱い方を知ることは医療安全上必要であり、状況に合わせた対応にもつながります。臨床で用途がわからない機器の不調にあわてないために、納得いくまで扱っていただくトレーニングを用意いたしました。また超音波機器を用いることで腹水、胸水、残尿など患者状況が把握できる方法についても理解した技術トレーニングができるよう準備を進めています。

**実技トレーニング③:患者急変時対応①**

患者対応中において患者の臨床状態に違和感を覚えたら臨床検査技師はどのように対応すべきなのかを、患者シミュレータを活用した実践型トレーニングを行います。講義で得た情報を駆使して体験型トレーニングを行ない、医療人としての患者対応力を養うための総合学習として位置付けています。

また、もしも目の前で患者が倒れたら医療人として救急対応するために必要となるBLSの実技トレーニングを様々な事例を用いながら講義と実技を進めていきます。

研修テーマ:「検査後工程」

～臨床検査の活用に必要な検査後工程の
集中能力向上トレーニング～

開催日：平成30年2月11日（日）、12日（月）
※近日中に募集開始

研修会内容：検査後工程で必要となる法的知識・医療安全の考え方などをそれぞれ日臨床担当理事による解説。高度なR-CPC結果を踏まえた検査説明・相談の模擬練習。患者移乗・介助の実技訓練。患者シミュレータを用いた病態から患者の状態を探る救急対応などを行います。

実技トレーニング①：

R-CPCと連携させた検査結果説明・相談

検査を終えた患者が回復期を経て退院し、家庭や社会に復帰する過程で受ける検査結果の説明・相談や病気への不安やストレスへの配慮など、患者ごとに異なる対応が必要となってきます。状況に合わせた対応スキルを習得し、また相手にうまく意思を伝えるための技術も学んでいただくための事例を活用したトレーニングを用意いたしました。

実技トレーニング②：移乗介助

検査時を含めて施設内の患者移動には、移乗介助の技術は欠かせません。移乗介助の経験の浅い方からは車いすへの介助やベッド搬送など、上手にできないという声をききます。体格の良い人、体重の重い人、少し手助けするだけで良い人、片麻痺の人、全介助の人などなど、対象者の身体状況は様々。間違った介助は、転倒・骨折などの事故や、介助者の腰を痛めることにもつながります。対象者に合わせた移乗介助方法を学んでいただくため、ベッド、車いす、ストレッチャーなどを活用したトレーニングを用意いたしました。

実技トレーニング③：患者急変時対応②

臨床の現場で患者の容態は急変することがあります。経験が浅い場合には、患者の容態が急変することに誰もが大きな不安を覚えます。急変は生命の危機に陥る重篤な場合も多く、適切な処置ができなければ命を救うことができない、あるいは重篤な障害が残ってしまう事態にもなりかねません。

病棟業務において、臨床検査技師が直面する頻度の比較的高い患者急変時の対応を、患者シミュレータで再現し医療人として適切な対処を経験するための体験型トレーニングを用意いたしました。日常的に起こる事態ではないため、実践する機会が少ない内容について講義で得た情報を駆使した総合学習として位置付けています。



◇ 横地式メソッド・同時開催

各ご施設の検査部門において「目標や成し遂げたいこと」はあるものの、なかなか達成できないことも多いはずですが、業務を通じてスタッフ・多職種・管理者へ、日常的にどのようにアピールするかは、病院内に検査技師が必要であると意識させるためにしっかりと考えておくべき内容です。もちろん検査部門の「目標や成し遂げたいこと」について結果として確約できるかが、その後のスタッフのモチベーションや検査部門の価値にも大きく繋がります。横地式メソッドはこれら目標へ到達するためのツールとして活用していただくため、この講習会内にて公開致します。



病院側が必要性をわかってくれない！

- ・業務拡大や新規検査項目を行ないたい。医療ニーズはわかっているのに・・・。
- ・古くなった検査機器を買い替えたい。もうとつくに更新時期を過ぎているのに・・・。
- ・人員の数を増やしたい。業務量と人数がまるで合っていないのに・・・。

これら要望（実現したいこと）を経営者や多職種に理解いただき確実に実現するためには、相応の戦略と理論武装が必須となります。検査部門の要望を叶えるため、横地式メソッドシリーズでは各ご施設で応用ができるよう段階を分けてご説明いたします。

横地式メソッド・シリーズ

～「絵に描いた餅」を実現させるための計画的戦略法～

キーワードは「絵モチ!？」

- 1) 人員課題のための1解決法 (H29.2.18-19)
セクショナリズムに囚われた業務運用からワンフロア化による「業務最適化メソッド」を紹介した。
- 2) 多職種連携のための1考え方 (H29.7.29-30)
今の医療が求めている多職種連携を正しく理解し、日々の業務に取り入れてスタッフが実践している検査部門こそ、必要視される。医療ニーズに適応するための「業務包括化メソッド」を紹介
- 3) 人材育成のための1改革法 (H29.10.14-15)
組織に対して部門としての要望を通すためには、検査技師長の方だけでは限界がある。検査部門内で目標達成に向けた明確なビジョンを共有し、楽しみながら実現するための「問題共有化メソッド」を紹介
- 4) 中期目標実現のための1戦略法 (H30.2.11-12)
明確な目標を絵空事で終わらせないためには、相応の戦略と理論武装から「見える化」した情報を基に、議論の中での動議づけが必要となる。要望の必要性を理解してもらうための具体的な戦略「業務量分析化メソッド」を紹介

「病棟業務に必要な能力開発実践講習会」にて、
各検査部門がご施設で要望を叶えるために展開中!!
e-ラーニングの1講座として、H30.4より展開予定。

各ご施設の検査部門が目標実現に向けて動き出す（短期目標）ことにより、病院側により必要視される（中期目標）。これが相対的な臨床検査の価値をあげることとなる（長期目標）。

日臨技の職能団体とした目標を実現するため、1つの計画的戦略法をシリーズ化してご紹介いたします。

平成 29 年 6 月吉日

会員各位

第 5 回熊本県精度保証研修会のご案内(再掲)

謹啓

例年実施しています「熊本県精度保証研修会」を、下記の日程で開催致します。

今年度のテーマは、『精度保証に活かす為の検査の質と技術の向上!』とし、各研究部門別に、技師の育成に視点を置いたスキルチェックの方法を紹介してもらいます。

新人、ローテーション、育休復帰など、早急な技師育成が必要な場面において、指導すべきポイントや理解度の評価など、自施設での参考になるかと思っておりますので、多くの参加を希望します。

平成 29 年度 第 5 回熊本県精度保証研修会

【 開催概要 】

- ① 開催日時：平成 29 年 7 月 29 日（土） 13 時 00 分～17 時 30 分
- ② 開催場所：熊本大学医学部附属病院 医学教育図書棟 3 階 第 1 講義室
- ③ 参加費：1000 円

「精度保証に活かす為の検査の質と技術の向上!」

～ 基礎的な検査技術の習得とそのスキルチェックポイントについて ～

- 1) 臨床血液部門：担当者（熊本機能病院：飯干和江）
演題（自信を持って血液担当になろう！～当院での取り組み～）
- 2) 臨床微生物部門：担当者（熊本労災病院：森口美琴）
演題（Gram staining skill up）
- 3) 臨床一般部門：担当者（熊本大学医学部附属病院：上村弘子）
演題（尿一般検査の教育とスキル向上）
- 4) 生物化学分析部門：担当者（済生会熊本病院：春田昭一）
演題（生物分析化学検査に必要なスキル）
- 5) 輸血細胞治療部門：担当者（熊本機能病院：山田聡美）
演題（当院における新人教育への取り組みと輸血検査のポイント）
- 6) 臨床生理部門：担当者（天草地域医療センター：福田昌典）
演題（心エコー描出のポイント）
- 7) 病理細胞部門：担当者（熊本大学医学部附属病院：石原光浩）
演題（病理技術のチェックポイント）

●特別講演

「医療分野におけるデータ活用について」

～くまもとメディカルネットワークの概要と現況について～

熊本県医師会 医療情報担当理事 金澤 知徳

病棟業務に必要な能力開発実践研修会

～臨床検査を行なうために必要な前工程の集中型能力向上トレーニング～

生涯教育研修制度 : 基礎教科 30 点

テーマ	現場で求められる能力への具体的対応	
目的	テーマの通り、現場で求められる能力に対応できる人材の育成。病棟業務について具体的業務内容を総合的に研修し、習得してもらうことを目的としている。 本講習会は実技習得を目的とし、シミュレータを用いた少人数制で行なう。	
会期	平成 29 年 7 月 29 日 (土)・30 日 (日) 9 時 30 分 ～ 16 時 20 分	
案内	全 4 回 (多職種連携・検査前工程・検査工程・検査後工程) におけるシリーズ企画の第 2 回となります。	
会場	医療研修施設「ニプロ i-MEP (アイメップ)」 TEL:077-564-0610	
内容	内容・講師等について変更となる場合があります (敬称略)	
	1 日目	
	9:30～9:50	受付
	9:50～10:00	開講挨拶 日臨技 副会長 横地 常広
	10:00～10:30	病棟業務に必要な法的知識 日臨技 常務理事 丸田 秀夫 (佐世保中央病院)
	10:30～11:00	安全な医療を提供するための具体的な取組に向けて ～鼻腔咽頭・肛門・皮膚からの検体採取業務～ 日臨技 執行理事 千葉 正志 (帝京大学)
		(休憩 10 分)
	11:10～12:40	実技訓練Ⅰ ～検査説明・相談①～ 検査前における患者への検査説明・相談 日臨技 理事 實原 正明 (飯田市立病院)
	12:40～13:40	昼休み
	13:40～15:10	実技訓練Ⅱ ～認知症患者対応①～ 病棟における認知症患者への対応 日臨技 政策調査部門 担当理事 深澤 恵治 (群馬中央病院)
		(休憩 10 分)
	15:20～17:20	実技訓練Ⅲ ～事例ごとの患者対応コミュニケーション～ 臨床看護に臨む姿勢と病棟における状況に応じたコミュニケーション 株式会社 イーアドバンス 代表取締役社長 中森 利一 日本看護師コーチング協会 轟 由子
		(休憩 10 分)
	17:30～18:50	ナイトセミナー ～お食事、お酒と共に・・・～ ※集合写真撮影も行います 企画Ⅰ より患者の寄り添うために ～日臨技医療政策企画の今後の方向性について～ 日臨技 政策調査部門 担当理事 深澤 恵治 (群馬中央病院)
		企画Ⅱ 多職種連携のための 1 考え方「業務包括化メソッド」 日臨技 代表副会長 横地 常広
	2 日目	
	9:00～10:00	鼻腔・咽頭の構造と採取法 兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室 講師 任 智美 (休憩 15 分)
	10:15～11:15	皮膚症状ごとの皮膚・表在組織構造と採取法 広島大学大学院 医歯薬保健学研究科皮膚科学 准教授 田中 暁生
	11:15～11:45	肛門とその周囲及び下部消化管の構造と検査法 名古屋市立大学 消化器・代謝内科学教室 講師 久保田 英嗣
	11:45～12:45	昼休み

	12：45～16：00 実技訓練Ⅳ ～検体採取～ ※事務局にて3グループに振り分け行ないます。 (休憩 ローテーション時適宜取得) (60分) 鼻腔・咽頭からの検体採取 ～感染管理・検体搬送も含めて～ 兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室 講師 任 智美 (60分) 皮膚・表在からの検体採取 ～皮膚科領域の感染管理・検体搬送も含めて～ 広島大学大学院 医歯薬保健学研究科皮膚科学 准教授 田中 暁生 (60分) 肛門からの検体採取 ～皮膚科領域の感染管理・検体搬送も含めて～ 名古屋市立大学 消化器・代謝内科学教室 講師 久保田 英嗣 16：00～16：20 閉講式
募集人員	最大 51 名
募集対象	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員 (検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の修了者であること)
受講料	12,000 円 (ナイトセミナー代を含む)
申込締切	平成 29 年 7 月 16 日 (日) ※参加費振込締切 平成 29 年 7 月 19 日 (水)
申込要領	*WEB からの事前受付 会員専用ページ ⇒ 生涯教育 ⇒ 行事検索 ⇒ 日臨技または支部 講習会を選択 ⇒ 事前登録
申込先	〒143-0016 東京都大田区大森北 4 丁目 10 番 7 号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局 電話 03-5767-5541
キャンセル待ち	申込み枠を超えた場合、キャンセル待ちを受け付けます。申し込みは電話 03-5767-5541 へ直接ご連絡をお願い致します。受講可能者には 24 日 (月) までに事務局よりご連絡をいたします。
必須事項	受講申請者は、「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」の修了証書の写しを平成 29 年 7 月 19 日 (水) までに事務局へご郵送または FAX にてお送りください。修了証の確認が取れない場合、実技訓練の受講はできませんので早い段階での郵送をお願いします。
持参備品	講習は常に白衣で行います。更衣室を用意しておりますので、自施設で使用している白衣 (ケーシー等) 一式をご持参ください。
宿泊	事前予約制で 7 月 28 (金)、29 日 (土) の受講者人数分確保してあります。利用には別途申し込みが必要です。平成 29 年 7 月 16 日 (水) までに下記 FAX をお願いします。
主催	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

宿泊の申し込みは、以下へお送りください。(事務局 政策調査課 : 板橋)

FAX : 03-3768-6722

お名前	
宿泊申込み日程	7 月 28 日 (金) ・ 7 月 29 日 (土)
日中の連絡先	TEL : E-mail :
宿泊の条件	宿泊部屋は、禁煙・喫煙 / 朝食は、必要・不要

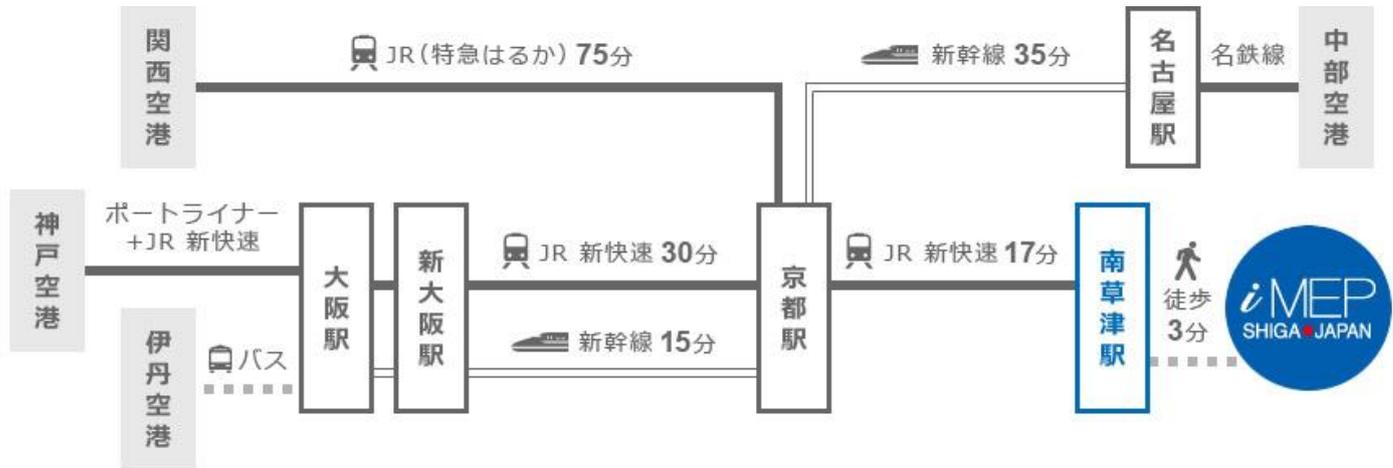
※宿泊費のご清算はチェックイン時となります。

※3 日前からの変更・キャンセルのお問合せは、アーバンホテル (TEL : 077-561-0606) をお願いします。

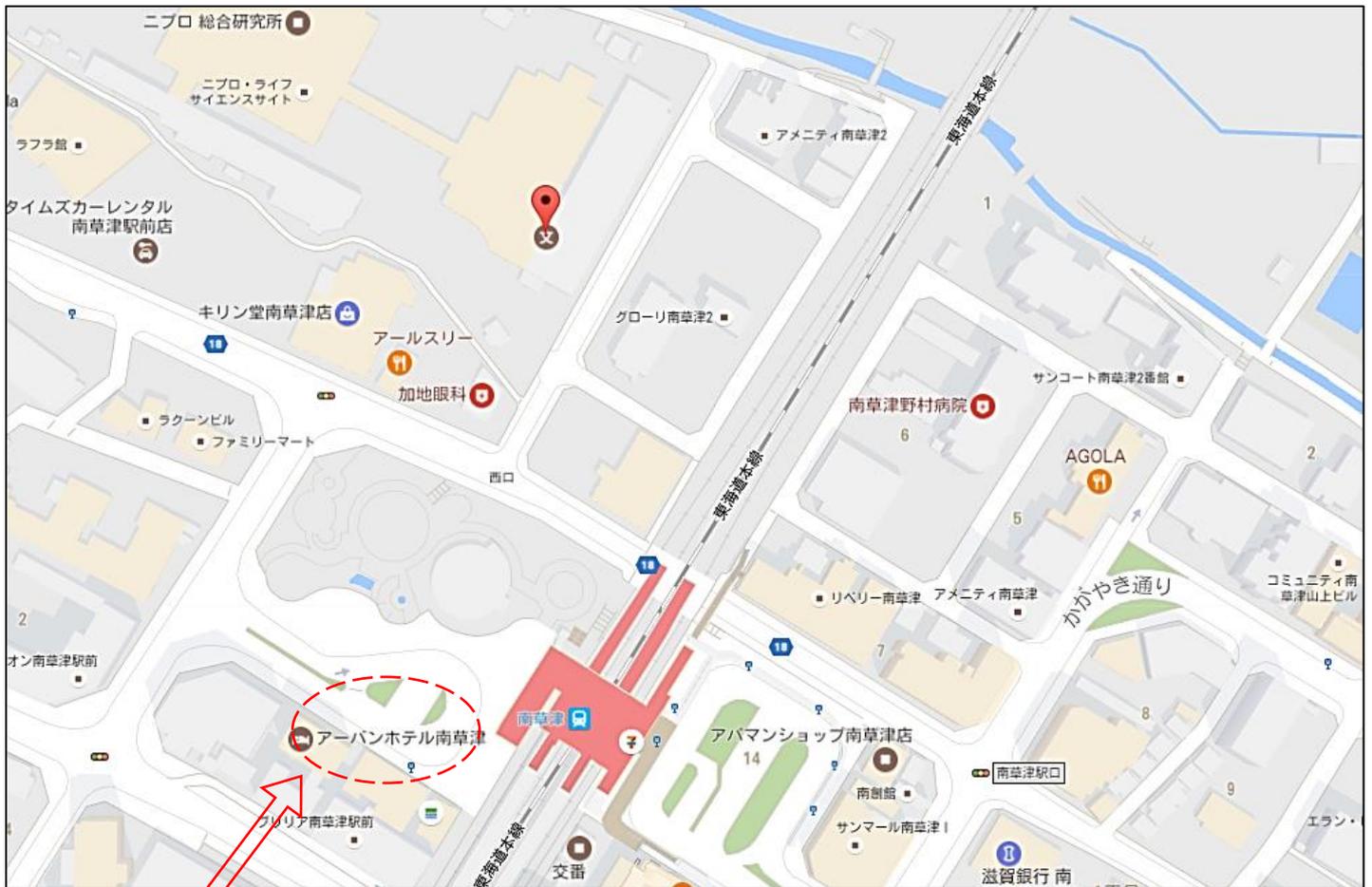
尚、宿泊キャンセルは前日より 20%がかかりますのでご注意ください。ようお願い申し上げます。

医療研修施設「ニプロ iMEP (アイメップ)」

住所: 〒525-0055 滋賀県草津市野路町 3023 番地 TEL : 077-564-0610 / FAX : 077-564-0591



※東京駅から乗り換え1回（京都にて）で到着する便の良い会場です。



南草津駅より徒歩4分でニプロ iMEP に到着します。

日臨技確保の宿泊先情報

アバンホテル南草津 〒525-0050 滋賀県草津市南草津1丁目1番地5 TEL 077-561-0606

宿泊先の南草津アバンホテルは、徒歩3分でニプロ iMEP に到着します。

宿泊申し込み料金：シングル 5,700 円（税込/朝食は別費用 1,200 円）です。

平成 29 年 7 月 吉日

会員各位

総合管理部門
部門長 西村仁志

「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」のご案内(再掲)

謹啓 会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年まで日臨技特別事業の一つとして「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」を開催致しました。多くの皆様に参加頂きありがとうございました。今年度は、熊臨技単独での講習会開催を企画いたしました。熊本県内において臨床検査技師に患者向けの臨床検査説明・相談実施に必要な知識及び技術を習得し、臨床検査技師のチーム医療参画の質的向上を図ることを目的とするこの講習会をできるだけ多くの方に受講して頂きたいと考えています。ご多忙の折とは存じますが、会員の皆様（特に過去 2 回の講習会へ参加できなかった方々）の参加をお願い致します。

謹白

記

【日 時】 平成 29 年 8 月 20 日（日） 9:00～17:00

【場 所】 熊本大学医学部附属病院 山崎記念館 1 階ホール

【参加費】 会員 無料（非会員 3000 円）

【募集定員】 70 名（先着順、定員になり次第締め切ります）

※定員オーバーの場合は未受講の方優先で受け付けます。

※6 月 20 日現在 30 名の方が受講を希望されています。

【内 容】 患者心理・患者接遇の基礎、検査説明の実際・模擬演習（初級レベル）、
熊本県臨床検査技師会

平成29年度 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会プログラム

研修日程	8:00-9:00	9:00-10:30	10:40-12:30	12:30-13:30	13:30-13:45	13:45-14:45	14:45-15:45	(15分)	16:00-17:00
		(90分)	(110分)	(60分)	(15分)	(60分)	(60分)		(60分)
8月20日(日)	受付	患者心理 ＜初級レベル＞	接遇の基本 ＜ロールプレイ＞	昼食	模擬演習 説明	検査説明の実際 ＜初級レベル＞ 検査説明・相談の 模擬演習①	検査説明の実際 ＜初級レベル＞ 検査説明・相談の 模擬演習②	準備 休憩	検査説明の実際 ＜初級レベル＞ 検査説明・相談の 模擬演習③
		講師：やました甲状腺病院 診療技術部 臨床検査科 猪俣啓子				生物化学部門	一般部門		血液部門

【問合せ申込先】 参加希望の方は、下記申込先へメールもしくは FAX でお申し込み下さい。

（技師会会員番号、施設名、氏名、生年月日をつけて申し込んで下さい。）

折り返し、7 月下旬に実施要項他書類をお送り致します。

問合せ申込み先：熊本大学医学部附属病院 中央検査部 西村仁志

E-mail：h-nishimura@kuh.kumamoto-u.ac.jp

TEL：096-373-5697 FAX：096-373-5687

関係各位

平成 29 年 6 月 9 日

日臨技九州支部 支部長 佐藤 元恭
日臨技九州支部 学術部長 南 惣一郎
臨床微生物部門長 八幡 照幸
実務担当 小林 とも子

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、第19回臨床微生物部門研修会を下記の通り開催する運びとなりました。つきましては、各県会員皆様の多数の参加をお願い申し上げます。

テーマ 「認定臨床微生物検査技師取得への挑戦とCPEを見つけよう（CIMテスト実習）」
担当 (一般社団法人) 福岡県臨床衛生検査技師会
会期 平成29年8月26日（土）12時30分～17時， 27日（日）8時30分～13時00分
会場 美萩野臨床医学専門学校（交通のご案内参照）
駐車場がありませんので、公共交通機関でおいでください。

参加資格 日本臨床衛生検査技師会会員
募集人数 60名（募集人数に達した時点で締め切ります）
参加費 会員 6,000円、非会員18,000円 ※宿泊は各自で手配してください
申込方法 日臨技ホームページより申込後、別途 e-mail (microbio@kyurin.co.jp) にて
お申し込みください（詳細は別紙「参加申込要領」参照）。
申込登録完了後、指定の振込先へ参加料を入金して下さい
振込先 福岡銀行 城野支店 種別：普通 口座番号 1756094
口座名：九州支部微生物部門卒後研修会 会計担当 木戸直徳
申込期間 平成29年6月16日（金） ～ 平成29年8月10日（木）まで
入金締切 平成29年8月24日（水）まで

問合せ先 (株)キューリン 検査部 小林 とも子
TEL：093-642-3911（内線224） e-mail：microbio@kyurin.co.jp

その他 8月26日（土）18:30より、意見交換会を行います。
参加費5,000円を予定しております。

平成 29 年度 日臨技九州支部卒後教育研修会

「第 19 回臨床微生物部門研修会」開催案内

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 九州支部

実務担当技師会：福岡県臨床衛生検査技師会

テーマ：「認定臨床微生物検査技師取得への挑戦と CPE を見つけよう

目的：認定臨床微生物検査試験と同様な実技試験での技術の取得と薬剤耐性菌検査技術の向上

【日 時】平成 29 年 8 月 26 日（土）12：30～ 27 日（日）12：00

【場 所】美萩野臨床医学専門学校 TEL 093-931-5201

〒802-0062 北九州小倉北区片野新町 1-3-1

【定 員】 60 名

【受講料】 6,000 円

【日 程】

《1 日目》 8 月 26 日（土）

12：30 受 付

13：00 開講式 オリエンテーション

13：15 講演Ⅰ CRE と CPE について 講師：(株)キューリン検査部 村谷 哲郎

14：15 実技実習 CIM テスト① 培養

14：40 休憩

14：50 講演Ⅱ 菌名の読み方と記載方法について講師：(株)キューリン検査部 村谷哲郎

15：20 実技実習 認定臨床微生物検査技師を想定した実習

塗抹鏡検検査、培養同定検査、血清型別検査、薬剤感受性検査

16：40 休憩

16：50 実技実習 CIM テスト② ディスク設置

17：45 終了

《2 日目》 8 月 27 日（日）

8：30 受 付

9：00 講演 4 『CIM 結果および解釈』講師：(株)キューリン検査部 村谷 哲郎

9：45 CIM テスト③判定

10：10 実 技実習『認定臨床微生物検査技師取得へ向けて』

結果・まとめ・質問

10：50 講演 4 『薬剤耐性（AMR）対策アクションプラン実施に向けて』

講師：(株)キューリン検査部 村谷 哲郎

11：50 質問コーナー

12：30 閉校式 修了証授与

美萩野臨床医学専門学校 交通のご案内

〒802-0062 北九州小倉北区片野新町 1-3-1



※学校には駐車場がございません。公共交通機関を利用して下さい。
(周辺に有料駐車場在り)

- ①JR 日豊本線 城野駅より徒歩約 10 分。
- ②西鉄バス 片野 2 丁目より徒歩約 3 分。
- ③北九州モノレール 片野駅より徒歩約 7 分。

平成 29 年度 日臨技九州支部卒後研修会 「第 19 回臨床微生物部門研修会」
参加申し込み要領

日臨技のホームページから申し込んだあと、必ず e-mail にて下記の事項を送ってください。

九州支部卒後研修会 実務担当 小林とも子 宛

- 1) 施設名
- 2) 氏名
- 3) 連絡用メールアドレス
- 4) 意見交換会参加の有無

意見交換会：8/26（土）18:30～（参加費 5,000 円）

以上 1)～4)を列記し下記メールアドレスへ送信してください。

microbio@kyurin.co.jp

宿泊の手配は、参加者各自でお願い致します。

e-mail 受付後、必ず受け付けたことを返信いたしますので、返信が 2 日間以上たっても届かない場合は、お問合せ下さい。

締め切りは平成 29 年 8 月 10 日(金)です。

ただし、60 名になり次第締め切りとさせていただきます。

参加費振込先 （日臨技会員 6,000 円、非会員 18,000 円）

振込先：福岡銀行 城野支店 種別：普通 口座番号 1756094

口座名：九州支部微生物部門卒後研修会 会計担当 木戸直徳

申込期間：平成 29 年 6 月 16 日（金）～平成 29 年 8 月 10 日（木）

入金締切：平成 29 年 8 月 24 日（水）

問合せ先 (株)キューリン 検査部 小林 とも子

TEL：093-642-3911（内線 224） e-mail：microbio@kyurin.co.jp

平成 29 年 7 月吉日

会員各位

臨床生理部門

部門長 吉田 健一

災害時における DVT エコー検査研修会のご案内

謹啓

盛夏の候、会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年 4 月に相次いで発生した熊本県を震源とする一連の大地震は、熊本市内を中心に九州各県に甚大な被害をもたらし、1 年以上経過した現在でも、避難生活を余儀なくされている方もおられます。

この地震により、大きくクローズアップされたのが深部静脈血栓症(deep vein thrombosis : DVT)です。2016 年 4 月 18 日に車中泊の肺塞栓症(エコノミークラス症候群)による死亡例がマスコミによって大きく報道され、それ以降 DVT 予防検診活動に、県内はもとより、他県からも多くの団体・学会等によるご支援、ご指導を頂きました。

いま日本中のどこで大きな地震、また、それ以外の災害が起きてもおかしくありません。

そこで、臨床生理部門では、そのような非常事態に備え、技師会に出動要請があった際に、迅速かつ的確な技師の派遣ができるよう、災害時に DVT のエコー検査が出来る技師を養成する研修会を企画しました。

ご多忙の折とは存じますが、お申込みいただきますようお願い申し上げます。

謹白

《日時》 平成 29 年 9 月 2 日(土) 13 : 30 ~ 17 : 00 (13 : 00 ~ 受付開始)

《場所》 熊本労災病院 5F 大会議室

《参加費》 講義のみの参加・・・会員 無料 (非会員 3000 円)、

ハンズオンまで参加・・・会員 1000 円 (非会員 4000 円)

《定員》 40 名程度

《申し込み先》 [E-mail : k27242645@gmail.com](mailto:k27242645@gmail.com)

【参加申込締切】平成 29 年 7 月 31 日(月)

- ・ハンズオンは初心者対象です。プローブを持ったことない方、大歓迎です。
- ・会場の都合上、**事前登録制**となります。

《申込要領》お申し込みの際は、「氏名」「所属施設名」「技師会会員番号」「ハンズオンへの参加の有無」を記載してください。**応募多数の際は抽選とさせていただきます。**

- ・送信後、1 週間経っても返信がない場合は、お手数ですが熊本労災病院 中央検査部 吉田 (0965-33-4151、PHS7366)までご連絡ください。

～ プログラム ～

司会：熊本労災病院 中央検査部 吉田健一

- ◎13：00 ～ 13：30 受付
- ◎13：30 ～ 13：35 『県南地区理事の挨拶』 熊本労災病院 中央検査部 部長 柿本裕一
- ◎13：35 ～ 13：40 『研修会の趣旨説明』 熊本労災病院 中央検査部 吉田健一
- ◎13：40 ～ 14：10 『大規模災害におけるエコノミークラス症候群への取り組み』
済生会熊本病院 中央検査部 山本多美技師
- ◎14：10 ～ 14：15 質疑応答
- ◎14：15 ～ 14：55 『タイトル未定』
(他県における災害時の活動についてお話しいただく予定です)
宮崎大学医学部附属病院 検査部 武田恵美子技師
- ◎14：55 ～ 15：00 質疑応答
- ◎15：00 ～ 15：10 休憩
- ◎15：10 ～ 15：40 『災害時のDVT検査の基礎』
熊本大学医学部附属病院 中央検査部 今村華奈子技師
- ◎15：45 ～ 17：00 災害時におけるDVTエコー検査のハンズオン(初心者対象)
弾性ストッキング脱着実技

今回は、【第一回目】9月2日(土)熊本労災病院(県南地区研修会と共催)で開催される研修会の参加者を募集いたします。【第二回目】は次月号のニュース版でご確認ください。

【第二回目】10月28日(土)予定 場所：熊本大学山崎記念会館

【お問い合わせ先】熊本労災病院 中央検査部 吉田 健一

E-mail : k27242645@gmail.com

(0965-33-4151、PHS7366)

第 1 回臨床微生物・遺伝子部門講演会



今年度第 1 回目の臨床微生物・遺伝子部門講演会のご案内を申し上げます。今回は特別講演に神戸大学医学部附属病院の中村竜也先生をお招きし、薬剤耐性菌の疫学から薬剤感受性の見方、PK-PD の基本についてわかりやすくお話していただきます。微生物検査に携わっている方はもちろんのこと、これから薬剤耐性菌や感染対策の知識を身につけたいとお考えの方には必見の内容です。ご多忙の折とは存じますが、お誘いあわせの上ご参加いただきますようお願い申し上げます。

座長 熊本労災病院 森口 美琴 技師

話題提供 13:30~13:40

「DPS192IX のご紹介」

栄研化学株式会社 マーケティング推進室 山口 重人 先生
KCMN から報告 13:40~14:00

1. 熊本県内におけるグラム陰性桿菌の耐性菌検出状況

熊本医療センター 楢本 充 技師

2. 熊本県内における血液培養からの耐性菌分離状況

天草地域医療センター 土黒 康平 技師

座長 熊本大学医学部附属病院 山本 景一 技師

一般演題 14:00~14:20

1. 熊本市医師会検査センターにおける薬剤耐性菌分離状況

熊本市医師会検査センター 木本 奈那 技師

2. MicroScan 迅速パネルの性能評価について(仮)

熊本医療センター 林 秀幸 技師

トピックス 14:20~14:50

「カネカと始める in-house 核酸検査」

株式会社カネカ 検査診断事業開発グループ 直原 啓明 先生

座長 熊本保健科学大学 正木 孝幸 技師

教育講演 15:00~15:50

「CLSI M100-S27 の変更点」

栄研化学株式会社 マーケティング推進室 山口 重人 先生

座長 天草地域医療センター 磯崎 将博 技師

特別講演 16:00~17:00

「菌（筋）トレも大切ですが、これからは耐感（体幹）も鍛えましょう！」

中村流（竜）耐感トレーニング、一問一答！」

神戸大学医学部附属病院 検査部 副技師長/感染制御部 副部长

中村 竜也 先生

平成 29 年 7 月 8 日（土） 13:30~17:00

場所：熊本大学医学部附属病院 医学教育図書棟 4 階第 3 講義室

共催：熊本県臨床検査技師会臨床微生物・遺伝子部門，栄研化学株式会社

平成 29 年度 第 2 回熊本県糖尿病療養指導研修会

テーマ [高齢者糖尿病]

- 開催期日 平成 29 年 8 月 20 日 (日曜日)
- 開催場所 熊本県立大学 (中ホール)
<http://www.pu-kumamoto.ac.jp/site2010/other/kotsuaccess.html> (交通アクセス)
- 主催 熊本県糖尿病療養指導士会・ニプロ株式会社 共催
- 参加費 非会員 2,000 円
- 認定内容 1 群 (看護師) 2 単位申請中
2 群 (糖尿病療養指導) 2 単位申請中
熊本地域糖尿病療養指導士 (認定更新のための単位) 1 単位申請中

受付 (8 時 40 分～8 時 55 分)

開会の辞 (8 時 55 分～9 時 00 分)

午前の部《講演》

1. (9 時 00 分～10 時 10 分)

演題『 高齢糖尿病患者を支える -知っておきたい介護保険の基礎知識- 』 (70 分)

医療法人慈誠会 山根病院 糖尿病看護認定看護師 山根 晴香先生

2. (10 時 20 分～11 時 30 分)

演題『 当院における高齢糖尿病患者の自立支援 』 (70 分)

国保水俣市立総合医療センター 糖尿病看護認定看護師 本田 千晶先生

(11 時 30 分～12 時 05 分) 昼食

※※※※※ 昼食は、こちらでお弁当を準備します ※※※※※

午後の部《講演》

3. (12 時 05 分～13 時 15 分)

演題『 当院の糖尿病教室における役割 ～参加者のアンケート調査から～ 』 (70 分)

公立玉名中央病院 糖尿病看護認定看護師 米村 八重子先生

4. (13 時 25 分～14 時 25 分)

座長:医療法人財団聖十字会 西日本病院 糖尿病看護認定看護師 藤本 有紀先生

演題『 実践! カーボカウント 』 (60 分)

医療法人社団杜の木会 もりの木クリニック 栄養管理部 末永 加奈子先生

5. (14 時 35 分～16 時 05 分)

座長:医療法人財団聖十字会 西日本病院 糖尿病看護認定看護師 藤本 有紀先生

演題『 ICT を活用した地域連携 高齢者糖尿病の在宅支援 』 (90 分)

医療法人雄愛会 高野クリニック 院長 高野 秀雄先生

連絡事項 (16 時 05 分～16 時 15 分)

閉会の辞

企画責任者: 藤本有紀

熊本中央病院 栄養科 上野 愛行き

平成 29 年度 第 2 回 熊本県糖尿病療養指導研修会

テーマ：〔 高齢者糖尿病 〕

- 開催期日 平成 29 年 8 月 20 日（日）
 - 開催場所 熊本県立大学（中ホール）
 - 参加費 非会員 2,000 円
 - 認定内容 1 群（看護師）2 単位申請中
2 群（糖尿病療養指導）2 単位申請中
熊本地域糖尿病療養指導士（認定更新のための単位）1 単位申請中
- ※ 注意 1 群（看護師）以外の単位取得希望者は当日、CDEJ あるいは CDE-Kumamoto の番号を控えてきてください。申請に必要です。

《研修会参加申し込み用紙》※申込先は下記をご確認ください

施 設 名	氏 名	電 話
<p>下記の〔 〕内の該当する項目に○をつけてください。</p> <p>1. 熊本県糖尿病療養指導士会の会員の有無 〔 会員 ・ 非会員 〕</p> <p>2. 糖尿病療養指導士の資格の有無 〔 ある ・ ない 〕</p> <p>3. 研修会の単位希望について〔 第 1 群 ・ 第 2 群 ・ CDE-Kumamoto ・ ない 〕</p> <p>4. あなたの職種について 〔 看護師 ・ 管理栄養士 ・ 栄養士 ・ 薬剤師 ・ 検査技師 ・ 理学療法士 ・ その他（ ） 〕</p>		

- ※ 準備の都合上、8 月 14 日（月）までにご参加の申込みをお願いいたします。
下記あてに FAX にて送信してください。
〔この用紙に必要事項をご記入のうえ送信してください。送り状は不要です。〕

《送信先》熊本中央病院 栄養科内 上野愛 宛て

F A X 096-370-4009(直通) T E L 096-370-3111 (代表)

※昨年度より申込先が変更になっています。お間違えの無いようご注意ください。

施設配置図

熊本赤十字病院

至東バイパス

国体道路

車
両門

日赤病院前

バス
門

県立大学前

県立大通り



第 19 回熊本超音波画像研究会開催のご案内

謹啓

初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
この度、第 19 回熊本超音波画像研究会を開催致しますのでお知らせ致します。
今回は、くまもと森都総合病院リウマチ膠原病内科医長 高岡宏和先生による
「関節リウマチについて」そして超音波検査の役割についてご講演いただきます。
また、症例検討を用意しており、皆さまの情報収集の一助になれば幸いと存じます。
皆様、お忙しい中ではありますが、超音波検査に携わっている方のみならず、
経験のない方も是非ご参加ください。

謹白

記

日時：平成 29 年 7 月 21 日（金） 18:30～20:30（受付 18:00～）
会場：くまもと森都総合病院 5 階大会議室 AB
（旧 JT 跡地に移転しました 熊本市中央区大江 3-2-65）

内容

1. 症例検討（18:30～19:10）

休 憩（19:10～19:30） 機器展示（18:00 から行っています）

2. 教育講演（19:30～20:30）

『 関節リウマチについて 』

くまもと森都総合病院 リウマチ膠原病内科医長 高岡宏和 先生

※ 参加費として 500 円徴収させていただきます。（熊本県放射線技師会会員は 200 円）

世話人

熊本赤十字病院 西小野昭人、本田明日香	済生会熊本病院 田上真之介、太田雄
くまもと森都総合病院 佐伯建彦	熊本大学附属病院 清水紀恵
高野病院 美濃尚人、松本徹也	熊本機能病院 高石朋毅

主催 熊本超音波画像研究会

後援 一般社団法人熊本県放射線技師会

協力 GEヘルスケアジャパン株式会社

株式会社日立製作所ヘルスケア

シーメンス・ジャパン株式会社

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

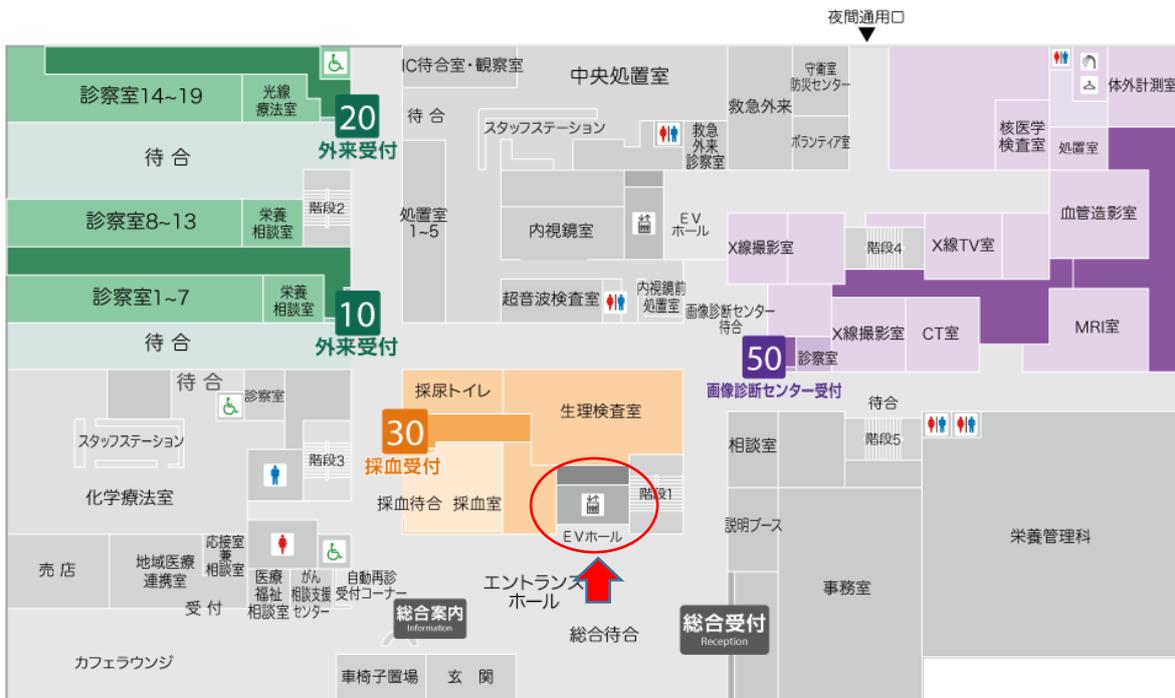
東芝メディカルシステムズ株式会社

問い合わせ

くまもと森都総合病院 佐伯建彦
TEL 096-364-6000(内線 6120)

大腸肛門病センター高野病院 美濃尚人
TEL 096-384-1011(内線 124)

くまもと森都総合病院案内図



正面玄関より入りエントランスホールのエレベーターで5F 大会議室です。
 駐車場券を会場までお持ち下さい。

第6回 九州凝固検査共同研究会

みんなで悩み、考え、解決しましょう

1. 日時 平成29年8月5日（土曜日）14:00～

2. 場所 TKP ガーデンシティ熊本（銀座通りホテルサンルート熊本内）
〒860-0807 熊本市中央区下通 1-7-18

3. 会費 1,000円

4. プログラム

14:00 最新の凝固試薬について

話題提供 積水メディカル株式会社

総合司会

熊本大学病院 検査部 福村 由佳里

14:10 代表世話人挨拶

14:20 **グループディスカッション**（気軽に何でも話してみましよう！）

進行 熊本大学病院 検査部 山下 昭一郎

鹿児島大学病院 検査部 中村 政敏

その① **トークショー**（院内における日常会話を斬る）

☆ 臨床医 VS 検査技師

出演 熊本大学 内場 光浩（血液内科医）

熊本大学 長島 美紀（検査部技師）

その② **問題提起**

☆ 事例から学ぶ検査データの読み方

問題提起者 福岡大学筑紫病院 八戸 雅孝

16:10 休憩

16:30 **教育講演**

司会 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学分野

教授 橋口 照人 先生

「凝固検査の表と裏」

熊本大学医学部附属病院輸血細胞治療部

助教 内場 光浩 先生

17:10 閉会

第6回 九州凝固検査共同研究会 参加申込書

九州凝固検査共同研究会 事務局宛

FAX 092-474-4136

施設名 ()

凝固検査の経験年数

参加者名 () 1年未満・3年未満・3年以上
() 1年未満・3年未満・3年以上
() 1年未満・3年未満・3年以上
() 1年未満・3年未満・3年以上

凝固の経験年数は、グループディスカッションのグループ分けに使用しますので、お手数ですがいずれかに○をつけてください。



恐れ入りますが、7月20日 までにFAXにてお申し込みをお願いいたします。

平成 29 年 6 月 26 日

会員各位

臨床微生物部門 部門長
磯崎将博

微生物検査実習（基礎編）のご案内

拝啓、会員各位にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年、初めて本研修会を実施し、多くのご参加を頂きました。

さて、今回も、微生物検査に従事されている技師（初心者）、登録衛生検査所に従事されている技師、担当はしていないけど興味がある技師の方々を対象として、下記の通り微生物検査実習（基礎編）を行います。

ご多忙の折とは存じますが、会員のご参加をお願いいたします。なお、実習準備がありますので、参加ご希望の方は問合せ先までご連絡下さい。

（定員：約 20 名 定員になり次第締め切りです）

敬具

記

日時：2017 年 8 月 6 日（日曜日） 午前 9 時 30 分～午後 3 時

場所：熊本保健科学大学

申込締切日：7 月 21 日着分まで

持参するもの：白衣、昼食、白金耳・白金線（滅菌可能な物）、同定不能の菌株等があったら、同定にご協力します（16Sr-DNA 解析等）、菌株を持ってきてください。

内容

1. 講義（担当：熊本保健科学大学医学検査学科 正木孝幸教授）

- (1) 概論、顕微鏡検査における塗抹標本の作製、グラム染色方法、分離培養検査（培地の種類、塗布方法、釣菌方法）、同定検査、感受性試験（ディスク法、微量液体希釈法）

2. 実習

- (1) 顕微鏡検査—標本の作製（持参していただいた材料を用いて）、
グラム染色法（持参していただいた染色液を用いて）
- (2) 分離培養検査（培地への塗布、複数菌種からの目的菌の釣菌、運動性確認など）
- (3) 感受性試験（自施設で実施している方法による感受性試験）

問合せ先：正木まで（096-275-2206、メールアドレス masaki.ta@kumamoto-hsu.ac.jp）

平成 28 年 5 月 吉日

天草地区
臨床検査技師会会員 各位

熊本県臨床検査技師会

天草地区理事 片山卓也
岩崎晃史
公印略

天草地区研修会(臨床微生物部門)のご案内

謹啓

新緑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、平成 29 年度天草地区研修会臨床微生物部門のご案内を申し上げます。

梅毒は、平成 22 年より増加傾向に転じており、早期発見・早期検査が大変重要になります。今回、注目すべき感染症である梅毒の抗体検査について講演していただきます。

ご多忙中とは存じますが、お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

日時：平成 29 年 7 月 14 日（金） 18 時 30 分～

場所：天草地域医療センター 健診センター2 階会議室

講演：「梅毒抗体検査について」

講師：中岡 啓一 先生

（極東製薬工業株式会社）

ご不明な点がございましたら天草地域医療センター 磯崎までご連絡ください。

連絡先 Tel:0969-24-4111

Mail:(labo@amed.jp)

熊臨技「生涯教育講座研修過程」プログラム

平成29年8月～平成29年10月

熊臨技生涯教育委員会

月 日	場 所	主 題	内 容	カリキュラム名称	区分	点数
8月3日	八代市	県南地区研修会（八代）	相手の心に響く病院接遇 ～あなたの接遇大丈夫？～		基礎	20
8月6日	熊本市	輸血細胞治療部門研修会	平成29年度輸血実技講習会	検体検査	専門	20
8月20日	熊本市	総合管理部門研修会	検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会		基礎	20
9月未定	熊本市	臨床血液部門研修会	特別講演	検体検査	専門	20
9月未定	熊本市	輸血細胞治療部門研修会	血液センターによる副作用報告	検体検査	専門	20
9月2日	八代市	臨床生理部門研修会	災害時におけるDVTエコー検査研修会 ①大規模災害におけるエコノミークラス症候群への取り組み ②未定 ③災害時のDVT検査の基礎	生体検査	専門	20
9月14日	熊本市	臨床一般部門研修会	尿定性検査について（仮）	検体検査	専門	20
9月28日	熊本市	病理細胞部門研修会	県南部地域医療における病理診断科の現状と展望	検体検査	専門	20
10月未定	熊本市	臨床生理部門研修会	超音波基礎工学② ～超音波認定士対策～	生体検査	専門	20
10月未定	熊本市	輸血細胞治療部門研修会	輸血療法（総論）	検体検査	専門	20
10月12日	熊本市	臨床一般部門研修会	その他の一般検査（関節液、BALF、CAPD等）について（仮）	検体検査	専門	20
10月24日	熊本市	臨床血液部門研修会	メーカー予定（凝固検査）	検体検査	専門	20
10月26日	熊本市	病理細胞部門研修会	第3回症例検討会	検体検査	専門	20

- * 上記プログラムの内容やカリキュラム名・区分・点数は変更される場合がありますので
ご了承下さい。
- * 各研修会は会員の技師会費で運営されています。県技師会としては非会員の受講料を
一律3000円といたします。